
【Biz3 マガジン】2017 年 4 月号

- トレーニング受講者の方々へ『Automotive SPICE 3.0 ポケットガイド』をプレゼント中
 - 『Automotive SPICE 3.0 実践ガイドブック[入門編]』他を特別価格でご提供中
-

== <<目次>> =====

- (1)Automotive SPICE ガイドライン (VDA 発行・ドラフト版)
- (2)VDA Automotive SYS Conference
- (3)【東京・愛知開催】A-SPICE3.0 対応 intacs 認定プロビジョナルアセッサートレーニング

=====

(1)AutomotiveSPICE ガイドライン (VDA 発行・ドラフト版)

ドラフト版ダウンロード先はこちらへ：<http://vda-qmc.de/en/publications/yellow-prints/>

2017 年 2 月に AutomotiveSPICE ガイドライン (ドラフト版) がドイツ自動車工業会 (VDA) より発行されました。本ガイドラインは、AutomotiveSPICE プロセスアセスメントモデル v3.0 に対する自動車業界での解釈や評価の適用方法を説明し、アセスメント結果の質の向上と再現性を高めることを意図しています。VDA では正式版リリース (有償) を 2017 年 9 月に予定しており、ガイドラインが施行されますと、アセッサーはガイドラインに準拠したアセスメントの実施や評価が必要になります。ドラフト版の概要は以下の通りです。

パート 1：解釈と評価ガイドライン

- 第 1 章：解釈と評価ガイドラインの適用方法
- 第 2 章：主要コンセプトと全体のガイドライン
- 第 3 章：プロセス実施 (能力レベル 1) の評価ガイドライン
- 第 4 章：プロセス能力レベル 2 の評価ガイドライン
- 第 5 章：プロセス能力レベル 3 の評価ガイドライン

パート 2：アセスメント実施のためのガイドライン

- 第 6 章：文書化されたアセスメントプロセス
- 第 7 章：改善プロセス
- 第 8 章：アセスメント実施のための推奨事項
- 第 9 章：アセスメント実施のための要求事項

パート 1：解釈と評価ガイドラインでは、第 2 章から第 5 章にアセスメント時の評価に対するルールと推奨事項を提供しています。ルールと推奨事項の違いは以下の通りです。

ルール：大抵のアセスメント状況で有効となる評価の原則を提供。アセッサーは、プロセス属性や指標を評価する際

に対象プロジェクト等の状況を考慮した結果としてルールを逸脱する場合、その正当な理由を記載しなければならぬ。

推奨事項：大抵のアセスメント状況で最良となる提案を提供。アセッサーは、この推奨事項を準拠すべきだが、準拠しなくてもその理由の記載を必要としない。

第 2 章：主要コンセプトと全体のガイドラインでは、AutomotiveSPICE プロセスアセスメントモデル v3.0 の「付録 D_ 主要コンセプト」（トレーサビリティおよび一貫性、「合意」および「要約と伝達」、検証基準、戦略と計画）に関するルールと推奨事項を規定しています。また開発環境（モデルベース開発、アジャイル環境、分散開発）やソフトウェアの使用（第三者ソフトウェア、プラットフォームソフトウェアとレガシーソフトウェア、アプリケーションパラメータ）についても評定の規定があります。

第 3 章：プロセス実施（能力レベル 1）の評定ガイドラインでは、VDA スコープと呼ばれる 16 プロセス（MAN.3、ACQ.4、SYS.2-5、SWE.1-6、SUP.1,8-10）の基本プラクティスの評定に対して、ルールと推奨事項を規定しています。

第 4 章：プロセス能力レベル 2 の評定ガイドラインと第 5 章：プロセス能力レベル 3 の評定ガイドラインでは、各共通プラクティスの評定に対するルールと推奨事項を規定しています。尚、自動車業界において、殆どのアセスメントが能力レベル 3 までを対象としていることから、レベル 4,5 については規定していません。

パート 2：アセスメント実施のためのガイドラインでは、アセッサーがアセスメントを実施する際のプロセスの要求事項を定義しています。ここには、アセッサーの資格に関する要求事項も含まれています。

以上がドラフト版の概要です。弊社では、本ガイドラインのルールと推奨事項の解説に焦点を当てたトレーニングを現在企画しており、決定次第メールマガジンやホームページ上でご案内します。

(2) VDA Automotive SYS Conference

⇒詳細はこちらへ：<http://vda-qmc.de/en/software-processes/vda-automotive-sys/>

ドイツ自動車工業会（VDA）が主催する VDA Automotive SYS Conference が、2017 年 6 月 19 日から 21 日にドイツ・ベルリンで開催されます。今回は 7 回目の開催となり、「Quality, Safety and Security for Automotive Software-based Systems（自動車におけるソフトウェアベースのシステムに対する品質、安全性、セキュリティ）」というテーマの下で、自動車メーカーや大手サプライヤー等の著名な専門家・マネージャーが最新動向や、国内外の自動車規格に関する技術的な手法・解決策、管理活動について講演を行います。また、AutomotiveSPICE ガイドラインのワークショップも開催されます。

(3) 【東京・愛知開催】A-SPICE3.0 対応 intacs 認定プロビジョナルアセッサートレーニング

⇒詳細はこちらへ：<http://biz3.co.jp/publictraining/intacsassessor/33>

皆様より多くのご要望をいただいております AutomotiveSPICE 3.0 対応 intacs 認定プロビジョナルアセッサートレーニングの開催日をご案内します。本講義は日本語（通訳なし）で実施し、教材も日本語です。AutomotiveSPICE 3.0 は、当日配布する AutomotiveSPICE 3.0 ポケットガイド（英日併記）を使用しますが、一部英語版も参照することがあります。

- 開催日（5日間）：2017年5月22日（月）～5月26日（金）＜東京開催＞
- 開催日（5日間）：2017年6月19日（月）～6月23日（金）＜東京開催＞
- 開催日（5日間）：2017年7月24日（月）～7月28日（金）＜東京開催＞
- 開催日（5日間）：2017年8月28日（月）～9月1日（金）＜東京開催＞
- 開催日（5日間）：2017年9月25日（月）～9月29日（金）＜愛知開催＞

■受講費用：50万円（税別）／1名様、90万円（税別）／2名様 ※3名様以上はお問い合わせください。

■概要：AutomotiveSPICE のアセッサーとして最低限必要な知識を身につけるとともに、最終日に実施する認定試験への合格を目指します。トレーニング前半は講義が主ですが、演習（ロールプレイによる実習）を数多く取り入れた実践的な内容となっています。

本メールは、ビジネスキューブ・アンド・パートナーズのトレーニングやセミナー、カンファレンスにご参加・ご登録頂いたことのある方、弊社関係者がご挨拶し名刺交換をさせて頂いた方、または弊社のサービスにお問い合わせをいただいた方にお送りしております。

発信日◇2017年4月20日（木）

発信元◇ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ株式会社 biz3.co.jp/

〒150-0012 東京都渋谷区広尾 1-13-1 フジキカイ広尾ビル 5階

TEL: 03-5791-2121(代表) FAX: 03-5791-2122

★その他ご不明な点は、こちらからお願いします。

<http://biz3.co.jp/contact>